

# 2018年3月期 業績見通し および 中期4カ年計画

2017年6月27日

株式会社システナ

証券コード:2317(東証一部)



# 2018年3月期 業績予想 (連結)



# 業績予想(連結)

	2018年3月期		2017年3月期		前期比	
	業績予想		実績   金額 利益率		1 124 5 1	
	金額	利益率	立的	们金半	増減額	坦/00年
売上高	49,253	-	46,255	_	2,998	6.5%
営業利益	4,404	8.9%	3,693	8.0%	711	19.3%
経常利益	4,416	9.0%	3,407	7.4%	1,008	29.6%
親会社株主に 帰属する <b>純利益</b>	3,011	6.1%	2,197	4.8%	813	37.1%



# 業績予想

# セグメント別売上高 (連結)

	2018年3月期 業績予想		2017年3月期 実績		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
ソリューション デザイン	18,152	36.9%	16,913	36.6%	1,238	7.3%
フレームワーク デザイン	4,650	9.4%	4,207	9.1%	442	10.5%
ITサービス	6,990	14.2%	6,365	13.8%	624	9.8%
ソリューション 営業	17,800	36.1%	17,772	38.4%	27	0.2%
クラウド	950	1.9%	798	1.7%	151	19.0%
コンシューマ サービス	367	0.8%	337	0.7%	29	8.8%
海外	580	1.2%	128	0.3%	451	350.7%
投資育成	57	0.1%	2	0.0%	54	2267.1%
調整額	▲293	▲0.6%	▲269	▲0.6%	▲23	_
合計	49,253	100.0%	46,255	100.0%	2,997	6.5%



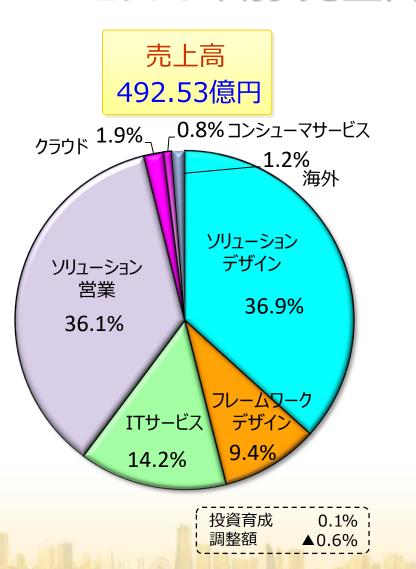
# 業績予想 セグメント別営業利益(連結)

	2018年3月期 業績予想		2017年3月期 実績		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
ソリューション デザイン	2,187	12.0%	1,904	11.3%	282	14.8%
フレームワーク デザイン	644	13.8%	596	14.2%	47	7.9%
ITサービス	775	11.1%	651	10.2%	123	19.0%
ソリューション 営業	760	4.3%	709	4.0%	50	7.1%
クラウド	112	11.8%	114	14.3%	<b>▲</b> 2	<b>▲1.8%</b>
コンシューマ サービス	26	7.1%	<b>▲</b> 7	▲2.3%	33	_
海外	<b>▲71</b>	_	▲205	_	134	_
投資育成	▲30	_	▲99	_	69	_
調整額	1	_	30		▲29	ı
合計	4,404	8.9%	3,693	8.0%	710	19.3%

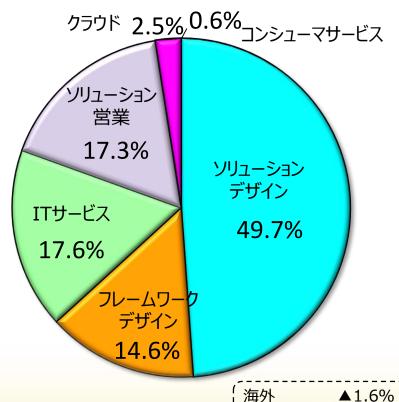


# 業績予想

# セグメント別 売上高・営業利益 構成比



営業利益 44.04億円





# セグメント別見通し

- 1. ソリューションデザイン事業
- 2. フレームワークデザイン事業
- 3. ITサービス事業
- 4. ソリューション営業
- 5. クラウド事業
- 6. 海外事業
- 7. コンシューマサービス事業



# 1. ソリューションデザイン事業

#### 今期の見通し

**売上 18,152** 百万円 +7.3%

**営業利益 2,187** 百万円 +14.8%

### 「車載システム」、「社会インフラ」、「インターネットサービス」、「ロボット」での成長と IoT・AI<sub>(人工知能)</sub>を軸とした事業展開を推進。

- 1. 車載システム事業 ~成長性の高い分野の受注に注力!~
  - ▶ 車内空間の快適性向上に向けた情報分野(インフォテインメント)の受注拡大。
  - ▶ 乗用車、路線バスなどの安全分野(自動運転)をキーワードとしたプロジェクト拡大とノウハウの蓄積。
  - ➤ エコカー (HV·EV) の普及に向けた省燃費分野 (エンジンECU) の受注拡大。
- 2. 社会インフラ事業 ~スマートシティ関連の案件受注に注力!~
  - ▶ 航空管制システムの受注拡大と、交通・電力・防衛・xEMS開発プロジェクトへの展開。
  - ▶ 公共事業関連を得意とする顧客への展開。
- 3. インターネットサービス事業 ~選択と集中で高収益な分野に注力!~
  - ▶ 大手通販企業のeコマース分野の受注拡大と受託開発ラボの拡充。
  - ➤ スマートデバイスを活用したWebビジネス分野の受注拡大。
  - ▶ IoT・AIをキーワードとしたインターネットサービスプロジェクトへの展開。
- 4. ロボット事業 ~サービスロボット分野に注力!~
  - ▶ サービスロボットを活用したソリューション開発およびコンサルティングの拡大。
  - ▶ IoT・AIをキーワードとしたロボット活用プロジェクトへの展開。



# 2. フレームワークデザイン事業

今期の見诵し

売上 **4,650** 百万円 +10.5%

**営業利益 644** 百万円 +7.9%

## 収益性の高い案件へのシフトと高品質・高生産性による競争力強化

## 1. 成長性、収益性の高い案件の受注に注力!

- ▶損保会社向けシステム再構築案件の受注と体制構築。
- ▶ 決済サービスをキーワードとしたプロジェクトへの参画と拡大。

## 2. 本部間連携・ベンダー協業によるサービス展開!

- ▶ クラウド関連のプロダクトに加え、企業内の蓄積されたデータを 分析するツール導入支援を新規顧客開拓の商材として展開。 商材ラインナップの拡充。
- プロダクトベンダーの営業・マーケティングチャネルの活用。



# 3. ITサービス事業

今期の見通し

**売上 6,990** 百万円 +9.8%

**営業利益 775** 百万円 +19.0%

# 「シェア拡大、パイの拡大、売上拡大」に加え 「より高収益」なビジネスモデルへ展開

高付加価値案件の分野へと経営資源をシフト。

➤ 『ヘルプデスク』、『システムオペレーター』という従来の人材動員力を 強みとした受注から、プロジェクトで培ったノウハウ、英語対応を基に 高い付加価値を有した『ITサポート』、『ITインフラ』、『PMO』、 『LABO』といったサービス単位での請負型業務を展開。 より顧客のビジネス展開に直結したサービス提供に変革。 また、新サービス・新商材の拡充による収益力を向上。



# 4. ソリューション営業

今期の見诵し

**売上 17,800** 百万円 +0.2%

**営業利益 760** 百万円 +7.1%

### 1. ハイブリッド環境への取り組み強化

▶ オンプレミス(自社所有・運用)からハイブリッド環境への対応強化

### 2. サービスの拡販による収益力の強化

- > サービス部門の増強
- ▶ クラウド商材+サービスによるストック型ビジネスの拡大
- ▶ 新商材・新ソリューションの立ち上げ(サービス案件の評価・検証)

## 3. 株式会社インターネットオブシングスとの連携強化

▶ セキュリティをキーとしたIoT関連商材の販売、構築(IDY、SA\*)

**XSA**: Systena America Inc.



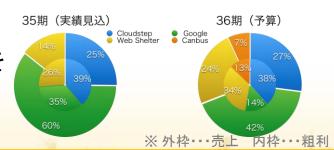
# 5. クラウド事業

#### 今期の見通し

**売上 950** 百万円 +19.0% **営業利益 112** 百万円 ▲1.8%

- ① 新サービス開始による顧客提案力向上
  - ➤ 金融機関向け「スマートフォン通帳」が、前期第4四半期にも引き合い多数。
  - ➤ FIDO1.0認証方式を採用した機能を提供開始。地銀以外からの引き合いも増加。
- ② サポートメニュー強化、既存機能強化により既存顧客の単価向上
  - ➤ 「Cloudstep」のカレンダー機能を強化し、既存顧客からの評価も高く、既存顧客からの紹介もいただけた。
  - ➤ CS(顧客満足)専門チームによる既存顧客のフォローにより更新率増加。
- ③ さらなる新サービスの拡充を推進
  - ▶ 次世代セキュリティ、ビジネスプラットフォーム、IoTをキーワードに国内外で市場調査や、開発を推進中。

36期は売上、粗利ともに50%以上の割合を自社サービスで占めるよう計画





# 6. 海外事業 Systena America Inc.

#### 今期の見通し

**売上 551** 百万円 +463百万円

営業利益 ▲50 百万円 +108百万円

## 1. LoRaWANを利用したIoTソリューションをグローバル展開

- ➤ 米国のIoT Expoで当社IoTソリューションを展示し米国内外での販売強化
- ➤ LoRaWAN機器、センサー、IoTルータの販売強化

## 2. シリコンバレー進出日系企業の技術支援

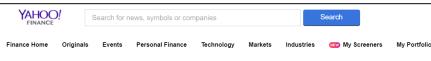
▶ 既存顧客は維持・縮小も、新たな進出企業から新規案件受注

## 3. 米国ベンチャーのIoT、フィンテック関連製品を日本で販売



2017年中に複 数のIoT展示会 に出展予定。





Systena America **Announces World's First Drone Mobile** LoRa Gateway

Business Wire January 5, 2017

LAS VEGAS -- (BUSINESS WIRE) --

Systena America, Inc, a leading end-to-end IoT solutions provider, announced today in Las Vegas at the Consumer Electronics Show (CES) 2017 its launch of the world's first drone mobile LoRa gateway for smart agriculture and beyond applications, such as animal tracking, etc. The gateway will provide unprecedented mobility, flexibility, scalability, wide coverage area, and low infrastructure cost for IoT deployments. With a single battery charge, the drone mobile LoRa gateway can cover more than 1000 km<sup>2</sup>



#### 2月7日~10日: IoT EVOLUTION EXPO (米国フロリダ)

IoTトータルソリューションの一環として LoRa搭載ドローンでの農場管理システム等を展示し 全世界から多数の引き合いを獲得。



・GPS、センサー



## 7. コンシューマサービス事業 ①

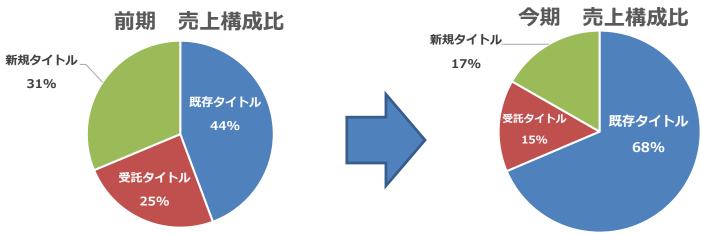
#### 今期の見通し

**売上 367** 百万円 +8.8%

**営業利益 26** 百万円 +33百万円

#### 1. 基盤収益の安定化

▶ 既存および受託タイトルの合計売上比率を全体の80%以上とし、 新規タイトル頼りからの脱却を図る。



#### 2. 受託タイトルの継続と開拓

- ▶ 現行2タイトルの継続的改善を進め、 3Q以降も運営が続けられるタイトルへ成長させる。
- ▶ 3タイトル目の受注へ向け、ノウハウをもとに開拓を加速。





## 7. コンシューマサービス事業 ②

#### 今期の見通し

#### 3. 新規タイトルへの挑戦

- ▶ 強みである企画・開発に時間とコストをかけ、大規模タイトル1本を 2017/4Qにリリース予定。
  - ⇒前期より新規タイトル数を減らし、コストインパクトの減少を図る。









# システナグループの 経営目標と 経営の基本方針



# (1)経営の基本方針

「日本を代表するIT企業となり、

日本経済を底辺から支える!」 これがシステナグループの経営目標です。

その実現のために、『破壊と創造』、『安定と成長』、『保守と革新』、これら相反する課題をバランス良くコントロールし、常に振り子の中心点に経営の軸足を置いた、バランス経営を基本方針としています。



# (2) 目標とする経営指標

- > 安定した高配当
- > 高い株主資本利益率
- > 高い売上高営業利益率

その実現のために、安定と成長のバランスを 重視した経営の基本方針に則り、高収益 体質を目指していきます。



# システナ 中期4カ年計画 (2016年3月期~2019年3月期)



# ストラテジー

- ①自動運転
- ②スマートシティ
- ③ロボット
- ④IoTソリューション

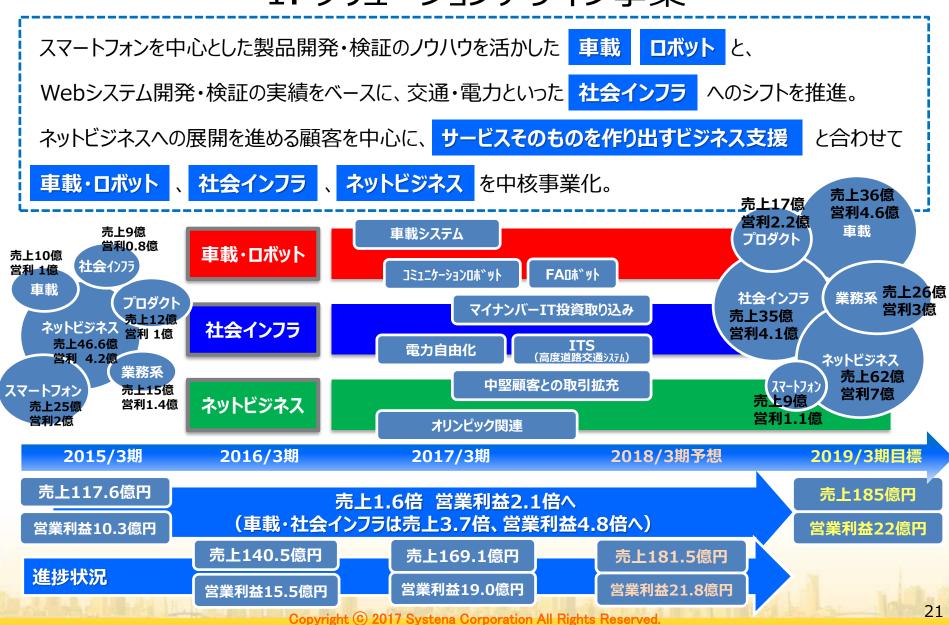
今後10年で最も伸びる分野に経営資源を集中させる。

#### 重視する経営指標と2019年3月期の目標

	(+12:11)						
		2019/3 目標	2018/3 業績予想	2017/3 実績	2016/3 実績	2015/3 実績	KPI
売上高: <b>560億円</b>	✓	56,000	49,253	46,255	42,695	36,951	売上高
営業利益: <b>2.5倍</b>	✓	5,500	4,404	3,693	3,172	2,226	営業利益
<b>年間配当:</b> 1株 <b>52円</b>	✓	130	123.46	89.68	90.59	37	EPS (円)
配当性向:40%以上	✓	<b>52</b> <b>40%</b> 以上	42 34.0%	36 40.1%	32 35.3%	30 81.0%	配当(円) 配当性向
ROE: 20%	✓	20%	19.2%	15.7%	17.2%	7.3%	ROE



# 1. ソリューションデザイン事業





# 2. フレームワークデザイン事業

- ①金融(保険・銀行)の開発実績・ノウハウを他業種向けの基幹システムへ水平展開。
- ②本部間協業を拡大、ストック型ビジネスへの転換を図る。





# 3. ITサービス事業

ヘルプデスク・システム運用保守で**培ったノウハウを違う側面**からアプローチすることによって、上 流工程やサービス構築等のより付加価値の高いサービスへ転換するスキームを確立し、継続 的な売上・利益の向上につなげていく。

#### 付加価値の高いサービスへの進化

現在、売上構成比30%・粗利率32%のこれらサービスの売上構成比を、 4年後に**70%超**に進化させることで、事業全体の**粗利率**を23%から28%へ。

- ・グローバル競争力強化支援サービス・・インフラ最適化サービス
- ・ITサポート環境最適化サービス・プロジェクト推進サービス
- ・LABOサービス







技術者の安定採用 870名→1,340名 470名增 用 強

2015/3期

2016/3期

2017/3期

2018/3期予想

2019/3期目標

売上51.3億円

売上1.4倍 営業利益2.3倍へ

売上70億円

営業利益7億円

営業利益3億円

売上57.8億円

売上63.6億円

売上69.9億円

進捗状況

営業利益4.4億円

営業利益6.5億円

営業利益7.7億円



### 4. ソリューション営業

#### 基本方針

# 総合営業としてSystenaをリード

~ 真のビジネスパートナーへ変革~

#### 事業戦略

- ハイブリッド環境への対応強化
- ストックビジネスの拡大
- 本部間連携からのシナジー拡大

#### 数值目標

既存ビジネス

売上133億/営業利益3.3億 ⇒ **売上160億/営業利益4.8億**(利益率3%)

- クラウト、を利用したインフラサーヒ、ス (ハイフ、リット、/ストック)
  - 売上 17億/営業利益1.3億 ⇒ **売上 28億/営業利益2.4億**(利益率9%)
- クラウドを利用したSaasビジネス (ハイブリッド/ストック) 売上 0.5億/営業利益0.0億 ⇒ **売上 12億/営業利益0.8億**(利益率7%)
- ▶ クラウドサービスへの展開は、フレームワークデザイン本部との連携がキーとなる。

2015/3期 2016/3期 2017/3期 2018/3期予想 2019/3期目標 売上200億円 売上151.9億円 営業利益率4%、サービス売上高40億&売上比率20% 営業利益8億円 営業利益4.8億円 売上178億円 売上177.7億円 売上168.3億円

進捗状況

営業利益5.0億円

営業利益7.0億円

営業利益7.6億円



# 5. 新企隊本部

#### 目的

- IoT、セキュリティ、Fintech、ロボティクス、コンテンツをキーワードに高付加価値な事業創造を通じて、ストックビジ **ネスの拡大**を目的に、関係事業を集約し投資効率の向上と営業連携の強化を図る。
- ✓ 海外事業を早期に軌道に乗せることを目的に、海外子会社独自で事業活動を行うビジネスモデルから、システナ 本体との連携を強化し、ALLシステナの経営資源を有効活用するビジネスモデルに転換、早期黒字化を推進。

#### 玉 内

## 新企隊本部

外 海

#### インキュベーション事業



プロダクト イノベーション事業部

インターネット オブシングス

**S**systena

アメリカ

**∡**systena

タイ

- ◆ 自社コンテンツの 企画・サービス・ 運営
- ◆ 海外輸出促進

コンテンツ

- **♦** [Cloudstep]
- ◆ [WebShelter |
- ◆その他自社商品・ 商材の企画・販売
- ◆アメリカと連携し IoTをキーワードに 新サービスの日本 展開
- ◆ 現地日本法人への技術支援
- ◆ アメリカのシーズ、ベンチャーの サービスやイノベーションの日本 進出支援
- ◆『バングル』など、自社コンテンツの 介画・サービス・運営
- ◆ 現地でのITサービス事業の促進
- ◆ 日本の文化やコンテンツ・サービス の現地サービス支援
- ◆ アジア企業の日本進出支援

コンテンツ

2015/3期

2016/3期

**♪キーワード:** 

2017/3期

IoT、セキュリティ、Fintech、ロボティクス

2018/3期予想

2019/3期目標

売上9.2億円

営業利益0.4億円

ロイヤリティ・ビジネスでグローバル展開へ

営業利益10億円

売上40億円

売上11.7億円

売上12.1億円

売上18.8億円

営業利益▲0.6億円

営業利益▲1.4億円

営業利益0.5億円

進捗状況

Copyright © 2017 Systema Corporation All Rights Reserved



## 新企隊本部注力ポイント

#### 今期、以下2つのサービスを販売開始予定。ロイヤリティ・ビジネスを来期以降の収益の柱へ!

社名	キーワード	概要
PLA5MA	c2M connect2.me	全米屈指のIoTプラットフォームの日本独占販売契約締結! オールインワンのIoTプラットフォーム、導入すれば直ぐにIoTが始められます。 米国の代表的な大都市のスマートシティ計画におけるIoTプラットフォームに選定。 その他、AT&T、HP、米国大手石油会社、大手物流、大学、医療関係、建設会社、豪州最大畜産会社などでIoTプラットフォームの採用実績豊富。
STRONG AUTH Securing the Core	fido : ™ Certified	世界の中央銀行、大手金融機関、軍事機関が認めた認証 & 暗号化ソリューションの日本独占販売契約締結! 導入事例: 某 西欧の中央銀行、某 中東の中央銀行、 イベント切符業界で世界最大級のマーケット・メーカー、 US最大級テレコム会社、APAC最大級テレコム会社等 全世界の大手企業で採用。 当社は暗号化ソリューションだけでなく、ヨーロッパや米国で話題の 次世代認証システム(FIDO)を日本企業へ提案。



# デジタル社会を、幸せな社会へ。 ITサービスのシステナ

# 株式会社システナ

http://www.systena.co.jp/

本資料に記載されている業績予想及び将来の事象に関する記載は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、経済・事業環境の変化など様々な要因により変動することがありますので、ご了承ください。